

2016年(平成28年)

8月27日(土曜日)

旧暦7月25日 先勝 四緑

福島民友

THE FUKUSHIMA MINYU

慶大に業務委託へ

薬草の里づくり 磐梯町、30日に契約

国指定史跡・慧日寺跡を
中心とした薬師信仰に基づ
く「薬草の里づくり」とし
て漢方薬の原料となる薬草
栽培に取り組む磐梯町は30
日、町に適した品種の選定
や製薬会社への需要調査な
どを委託する契約を慶大
SFC研究所と締結する。

同町には、高僧徳一によ
って平安時代に創建された
慧日寺が薬師如来を本尊と
して栄え、薬師信仰の中心
地となった歴史がある。町
は本年度、農業振興や耕作
放棄地解消へ、地方版総合
戦略として「薬師信仰に基
づく薬草の里づくり」事業
を開始。8日に本格栽培に
向けた町認定農業者による
薬草栽培研究会が発足し
た。

契約では同研究所が町の
気候風土に適した品種の選
定、町で栽培可能な薬草に
ついて製薬会社の需要調査
など安定した栽培に向けた
調査を請け負う。

また町のブランドイメー
ジとなる薬師信仰のストー
リー確立や町らしい6次化
商品・サービスの調査も行
う。11月には町で同事業を
テーマにしたシンポジウム
も開く予定。

これまでに、同大の東洋
医学を専門とする医学博士
の渡辺賢治環境情報学部教
授が町内の試験ほ場予定地
などを視察している。

締結式は30日、東京の同
大三田キャンパスで五十嵐
源市町長や飯盛義徳同研究
所長、渡辺教授らが出席し
て行われる。